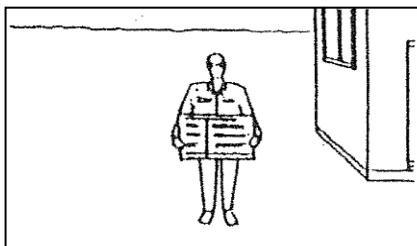


浄化槽工事写真の提出について

以下の 1 ～ 1 2 について写真を提出してください。

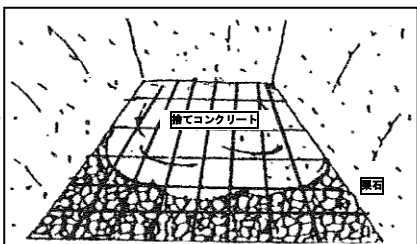
- 1 設置箇所の着工前（裏面の写真 1 を参照）
- 2 掘削状況
- 3 掘削完成
- 4 既設単独処理浄化槽の撤去状況【単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換で、既設単独処理浄化槽の撤去がある場合】
撤去中、搬出車両積載後（裏面の写真 7 を参照）
- 5 基礎（厚さ）⇒鉄筋（配筋・かぶり）⇒コンクリート打設
（裏面の写真 2 を参照）
- 6 浄化槽（品物）⇒設置（レベル確認）⇒水張り確認
（裏面の写真 3 を参照）（浄化槽型式が写るように）
- 7 埋め戻し状況（土質）
- 8 スラブ打設（配筋・厚さ）
- 9 バルブの上端とマンホール蓋の距離（裏面の写真 4 を参照）
- 1 0 ブロワ取付
- 1 1 放流先（水路・川等）
- 1 2 完成（裏面の写真 5 を参照）

写真 1



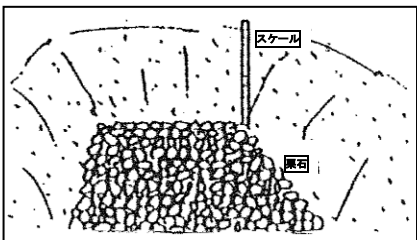
浄化槽設備士が正面を向いて、標識を掲げ、背景に工事を行う場所（設置予定地）の周辺状況（地面、家屋等）とともに写っている写真。

写真 2



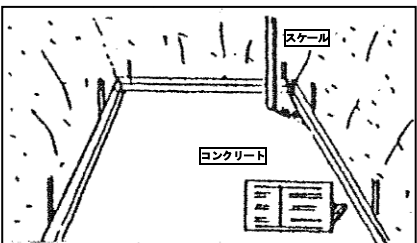
（1枚の場合）

○割栗地業を行った後、捨てコンクリートを打っているところの写真。



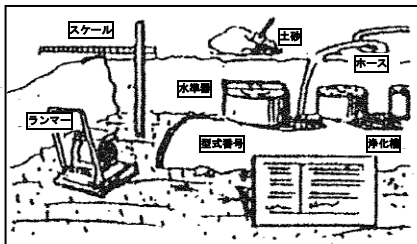
（2枚の場合）

○1枚目：割栗地業栗石の突き固めが終了後、厚さの分かるスケールとともに写す。



○2枚目：コンクリート工事
コンクリート養生後、コンクリート厚の分かるスケールとともに写す。

写真 3

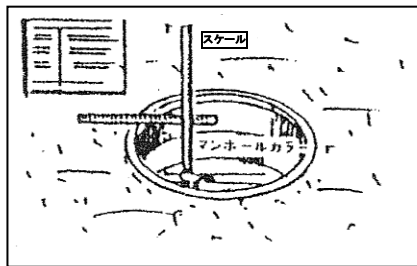


○埋戻し前の、設置した浄化槽の型式番号が写っている写真

○水張を行い、本体の水平を確認しつつ、埋め戻しの作業を行っていることが分かる写真。

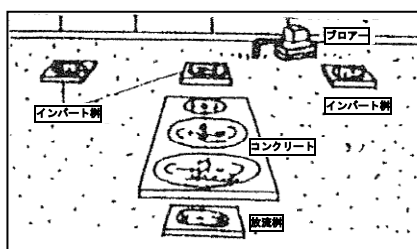
※写っていることが必要な道具、材料
・水準器・スケール・ホース・突き固め用の器具（突き棒、ランマー等）・埋め戻し用土砂。

写真 4



○マンホール蓋の高さからバルブ等の操作が可能であることが分かる写真。
※バルブの上端からマンホール蓋までの距離が分かるようなスケールを当てた写真を写す。

写真 5



○放流先の写真。
○工事完了時の全景の写真。標識を持っている浄化槽設備士及び周辺の景色を写しこむこと。

写真 6

○特殊な施工を実施した場合は、その状況が分かる写真。

写真 7

○合併処理浄化槽への転換で単独浄化槽撤去がある場合

◇既設単独処理浄化槽が完全に掘り上げられていることが確認できる写真（撤去中、搬出車両積載後）。

※掘り上げの際に破損していても構いません。

※写真がない場合あるいは写真で確認できない場合は、
単独浄化槽撤去費の補助は受けられません。